

推奨ウイルス対策ソフトウェアについて

愛知大学では、学内無線 LAN を利用する条件として、ウイルス対策ソフトウェアがインストールされていることを必須としています。(但し、iPhone(iOS)、iPad(iPadOS)、Chromebook(Chrome OS)、FireHD(FireOS)端末を除く)

無線 LAN 利用申請の際には、以下の「推奨ウイルス対策ソフトウェア一覧」を参考に、インストールの上、申請を行ってください。なお、本学が推奨しないウイルス対策ソフトウェアについては、申請が認められない場合がありますのでご注意ください。

また、推奨ウイルス対策ソフトウェア一覧情報は随時更新します。必ず情報メディアセンターホームページで最新の情報をご確認ください。

推奨ウイルス対策ソフトウェア一覧

1. 無償ソフトウェア

(1) Windows の場合

Microsoft	Windows セキュリティ (Microsoft Defender)
AVAST	Free AntiVirus
Avira	Free Antivirus
AVG	Antivirus Free

(2) macOS の場合

AVAST	Security
Avira	Free AntiVirus
AVG	AntiVirus

(3) Android の場合

AVAST	Mobile Security
Avira	Security Antivirus & VPN
AVG	Free AntiVirus for Android
SOPHOS	Intercept X for Mobile

2. 有償ソフトウェア

ESET	ESET HOME セキュリティ
	モバイルセキュリティ
Norton	ノートン 360
	アンチウイルスプラス
	モバイルセキュリティ
Trend Micro	ウイルスバスタークラウド
	ウイルスバスタートータルセキュリティ
	モバイル
McAfee	トータルプロテクション
	McAfee+プレミアム(※旧リブセーフ)
	アンチウイルス
	モバイルセキュリティ

※ウイルス対策ソフトはOSによって、製品名が異なる場合があります。また、製品名とインストール後のソフトウェア名が異なる場合があります。

※申請時に90日間以上のライセンス期限が必要です。

3. キャリア提供月額サービス(Androidのみ)

NTT ドコモ	あんしんセキュリティ
au	ウイルスブロック/ウイルスバスター for au
ソフトバンク	セキュリティ One

ソフトウェアの推奨基準

ソフトウェアの推奨基準については、世界的に認知されている以下「第三者独立機関」による検証により評価されたものを基準としています。

AV-comparatives (エーブイ コンパラティブス) <https://www.av-comparatives.org/>

AV-TEST (エーブイ テスト) <https://www.av-test.org/en/>

- ※ 「Yahoo スマホセキュリティ」や「LINE アンチウイルス」などは機関による検証や評価がされていないため、申請対象として認められません。
- ※ 推奨ウイルス対策ソフトウェアのインストールや使用中の設定についてはサポートいたしません。利用者ご自身で作業をしてください。
- ※ 推奨ウイルス対策ソフトウェアの利用によって発生したあらゆる不具合や不都合に対して、本学では一切の責任を負いません。

以上